

# 『給与支払報告書』等の作成について

- ◆ 提出の際には、伊方町様式『給与支払報告書（総括表）』、『**仕切紙** ②特別徴収分』、『**仕切紙** ③普通徴収分兼個人住民税の普通徴収切替理由書』をご使用ください。
- ◆ 『**仕切紙** ③普通徴収分』の「普通徴収切替理由」のいずれかに該当する従業員がいる場合は、『個人別明細書』の摘要欄に、略号「**普A（またはB、C、D）**」を入力してください。

『**eLTAX**』等の電子データで提出する場合は、「普通徴収切替理由」に該当する従業員の『個人別明細書』の摘要欄に「略号」を記入し、普通徴収欄にチェックを入れてください。

- ※ 『**仕切紙** ③普通徴収分』の「普通徴収切替理由」に該当する従業員以外は、普通徴収を希望することはできませんのでご注意ください。

- ※ ⑤、⑥、⑦には個人番号又は法人番号の記入が必要となりますので、ご注意ください。

## 【記入例】

① 令和7年度 給与支払報告書（総括表）										指定番号(事業所番号)					
伊方町長 様										0000001					
給与支払期間	年 月から 月分まで									事業種目					
給与支払者の個人番号又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	受給者総人員	10人
フリガナ	エヒメケン ニシウヂノミヤコシマシヨウテン												伊方町分報告人員	②特別徴収(給与天引)	6人
給与支払者所在地	愛媛県西宇和郡伊方町湊浦※※※番地												伊方町分報告人員	③普通徴収(退職等を含む個人納付)	2人
フリガナ	イカタシヨウテン												合計	8人	
名称又は氏名	株式会社 伊方商店												印		
給与支払が法人である場合の代表者氏名	代表取締役 伊方 太郎												印		
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	所属 総務課 経理係			氏名 伊方 次郎									特別徴収税額の払い込みを希望する金融機関	方法及びその期日	毎月 日
	TEL 0894-38-0000												(名称)	〇〇銀行△△支店	
													(所在地)	愛媛県西宇和郡伊方町湊浦	
	納入書の要・不要を○印してください												<input checked="" type="radio"/> 要	<input type="radio"/> 不要	

④ 各仕切紙に記入した人数と一致

⑦ 支払者の個人番号又は法人番号を記入  
(個人番号の場合は左側1マスを開けてください)

- この給与支払報告書は、地方税法第317条の6第1項又は第3項に規定する給与について使用してください。
- 給与の支払をする者で、給与所得について所得税を源泉徴収する義務のあるものは、次により提出してください。
  - (イ) 1月1日現在において給与の支払を受けている者 1月31日まで
  - (ロ) 給与の支払を受けている者のうち給与の支払を受けなくなった者 退職した年の翌年の1月31日まで
- 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。
- 「報告人員」欄には伊方町に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する特別徴収・普通徴収の人員(退職者人員を含む。)内訳を記載してください。なお、愛媛県では「特別徴収を完全実施することとなりましたので、「普通徴収への切替理由書」掲載の理由以外での普通徴収切替は認められません。

提出期限 令和7年1月31日

7

年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	伊方町湊浦※※※※番地		(受給者番号) (個人番号)	2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4									
				(役職名)	イカタ ジロ									
				氏名	伊方 次郎									
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額		5 個人番号を記入									
給与・賞与	3,000,000	2,020,000	1,260,000											
控除対象配偶者の有無等		配偶者特別控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く)				16歳未満扶養親族の数		障害者の数 (本人を除く)		非居住者である親族の数		
有	従有			特定	老人	その他			特別	その他				
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額								
400,000														
(概要)														
普通C (R6.3.31退職)														
生命保険料の内訳		新生命保険	旧生命保険料	介護医療保	新個人年金	旧個人年金								
住宅借入金等特別控除の内訳		居住開始年月		住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住宅借入金等特別控除区分(2回目)								
控除対象配偶者		イカタ ハナコ		配偶者の合計所得		国民年金保険料等の金額		旧長期損害保険料の金額						
氏名		伊方 花子												
個人番号		9 8 7 6 5 4 3 2 1		9 8 7										
控除対象扶養親族	1	氏名	区分	1		氏名	区分	(備考)						
	2	氏名	区分	6		氏名	区分							
	3	氏名	区分			氏名	区分							
	4	氏名	区分			氏名	区分							
	6 控除対象扶養親族の氏名及び個人番号等を記入													
	未 成年 外国人 死亡退職 災害者 乙 本人が障害者 寡婦 寡 働 中途辞職 退職 受給者生年月日													
	支払者	個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4											
		住所(居所)又は所在地	愛媛県西宇和郡伊方町湊浦※※※※番地											
氏名又は名称		株式会社 伊方商店										(電話)		
整理欄														

4 普通徴収切替理由の略号を記入

5 個人番号を記入

6 控除対象扶養親族の氏名及び個人番号等を記入

7 支払者の個人番号又は法人番号を記入 (個人番号の場合は左側1マスを空けてください)

(税務署提出用)

### 【特別徴収と普通徴収の区分け】

- ① 特別徴収する従業員の人数を『仕切紙 ②特別徴収分』に記入
- ② 普通徴収に該当する従業員がいる場合、その者の『給与支払報告書（個人別明細書）』の「摘要」欄に『仕切紙 ③普通徴収分』の普通徴収切替理由に該当する略号を記入
- ③ 『仕切紙 ③普通徴収分』に、普通徴収切替理由に基づく人数を記入
- ④ 『給与支払報告書（総括表）』の「②特別徴収」、「③普通徴収」欄に、各仕切紙に記入した各々の該当人数と一致するよう記入

※ 普通徴収切替理由に該当しない場合は、原則、『特別徴収』となります。

仕切紙

② 特別徴収分

特

この紙の下に住民税を給与天引きできる方の  
給与支払報告書を綴ってください

- ① 特別徴収する人数を記入
- ④ 総括表の特別徴収欄に記入

特別徴収合計人数(総括表の特別徴収欄の人数と一致)

6人

※個人明細書には、必ず氏名(フリガナ)、生年月日を記入してください。

指定番号(事業所番号)

0000001

名称  
又は  
氏名

株式会社 伊方商店

仕切紙

③ 普通徴収分



個人住民税の普通徴収への切替理由書

普通徴収分として取り扱うべき給与受給者の人数と

③ 理由毎の人数を記入

略号	普通徴収切替理由書	人数
普A	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	1人
普B	給与が少なく税額が引ききれない	人
普C	退職者・退職予定者(5月末まで)	1人
普D	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者	人
普通徴収合計人数(総括表の普通徴収欄の人数と一致)		2人

② 該当する略号を個人別明細書の  
摘要欄に記入

者となります。  
摘要欄に必ず略号(普A等)

④ 総括表の普通徴収欄に記入

指定番号(事業所番号)

000001

名称 又は 氏名	株式会社 伊方商店
----------------	-----------